



くさばな しんぶん

2022年7月
1学期終了号

令和4年
7月20日発行

通算第314号

《個人面談にお出いただきありがとうございました》

7月8日(金)から半日保育とし、午後の時間を使って個人面談を行いました。おひとり20分という限られた中での面談でしたが、面談を終え、担任からはご家庭でのお子さまの様子を教えてください、保護者の方の思いを聞くことができたりと、今後の保育の参考となる実りの多い面談だったと報告がありました。

今回はあまりご心配のなかった方も、今後お子さまのことで何かありましたら、遠慮なく担任やその他の職員にご相談ください。今後もお子さまが楽しく園生活を送れるよう、職員一同でお手伝いをしていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

《夕涼み会が終わりました》

夕涼み会では、急遽の予定変更にもかかわらず、保護者の皆さまにご理解、ご協力いただきありがとうございました。残りのプログラムにつきましては、昨日(19日)と本日(20日)の午後に行い、全行程を終える予定です。今年の夕涼み会でも、保護者会の役員の方々が、お子さまたちのためにゲームやプレゼントの準備をしてくださいました。コロナウィルスの予防のために、本番は職員が代わってゲームの進行を行いました。お子さまたちがとても楽しくゲームをする姿を見ることができました。また、保護者会の方が用意くださったお土産を渡すとニコニコの笑顔で受け取っていました。大きなお土産の袋の中には、花火のセットも入っていました。ぜひ、夏休みにご家族でお楽しみください。

お子さまたちのために、お忙しい中準備を進めてくださった役員さんに改めてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。



《1学期が終わりました》

本日を持ちまして1学期が終了となりました。今年度もコロナと背中合わせの日々を送っていますが、1学期はマスク着用緩和の通達により、外遊びでは、基本的にマスクを外すことができました。また、これまで以上に適度と散歩にも行きやすくなり、昨年末で中止してきたさばファミリーの日の行事が行えたりと、できることが少しずつ増えました。こうした活動を行うことに対しまだ賛否両論あるとは思いますが、日々の活動だけでは経験できないことも経験することができ、結果としてはお子さまの学びの機会を増やすことができました。2学期もできることをたくさん見つけ、お子さまたちに多くの経験をさせてあげることで、コロナ禍でも楽しい生活が送れるということを伝えていきたいと思っています。

コロナ禍でありながら無事に1学期を終えることができましたのも、保護者の皆さまをはじめ、地域の方々など、園に関わる皆さまのご協力のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。明日から長い長い夏休みに入ります。現在、コロナウィルスの感染者が日々増加傾向で、引き続き予断を許さない状況ではありますが、感染対策に努めながらそれぞれのご家庭で思い深い夏休みをお過ごしください。8月23日(火)の夏期保育でお子さまたちの元気な姿に会えることを、職員一同楽しみにしております。

園長 影山 幸江

《お母さん方へ 詩のプレゼント》

三好達治(みよし・たつじ)という詩人をご存知でしょうか。生涯は1900年~1964年。この人の詩は自由な文体の詩ではなくリズムを持った古文調ですから、お若い方々には馴染みにくいかもかもしれませんが、この詩人の代表作に「乳母車(うばくるま)」(ベビーカーのことです)という作品がありますのでご紹介します。これはお母さん方へのプレゼントのつもりです。

乳母車



母よー/淡くかなしきものゝふるなり/紫陽花(あぢさい) いろのものゝふるなり/はてしなき並樹のかけを/そうそうと風のふくなり

時はたそがれ/母よ 私の乳母車を押せ/泣きぬれる夕陽にむかって/りりんんと私の乳母車を押せ

赤い緋(ひさ)ある天鷲絨(びろおど)の帽子を/つめたき額(ひたい)にかむらせよ/旅いそく鳥の列にも/季節は空を渡るなり

淡くかなしきものゝふる/紫陽花いろのものゝふる道/母よ 私は知っている/この道は遠く遠くはてしない道

私はこの詩とはたぶん高校の国語の教科書で出会いました。この優雅で静かな文体に惹かれました。ここには「母」と「子」という時間と空間を超えた永遠の関係が見事に表現されていると感じます。この詩を歌っているのはもちろん成人した大人です。幼い頃の母さんとの関係を象徴的に情景として描きながら、全体としては「母」と「子」という、恋愛と何かしら哀感を含んだ深い本質的な縁(えにし)を美しく表現していると思います。ぜひ声に出して読んでみてください。

理事長 山城 清邦



ようちえんでの遊び紹介 ~にじぐみ編~

初めての集団生活となるお子様も多い中始まり、3か月が経とうとしている今、お家の人と離れて、お友達や先生と楽しむ姿がみられるようになってきました。そんなにじぐみで、なくてはならないのは、『カラー積み木』です。おうちごっこや、門になったり、運動遊びの要素を取り入れて一列に並べて、落ちないように渡ってみたり、様々な遊びに大活躍しています。

『一本橋』



そーっと
そーっと。
おちないよ



『おうちごっこ』



『恐竜バトル』

まだまだ暑い日が続くので、室内遊びも充実させて、友達との関わりを増やしていきたいです。

保護者会だより

いよいよ夏本番！子供たちは暑さに負けず元気いっぱいですね♪
今回はにじぐみの井上尚子先生と中島美貴先生のインタビューです。



井上
先生

質問① 幼稚園の給食の中で好きなメニューは何ですか？

ココロサラダ、ポテトサラダ、白和え、豚汁、たんぱい汁・・・etc・・・決められません(笑)
ちびまる子ちゃんの小衫ぐらいおかわりをするので、いつも先生達に笑われます。

質問② 好きな音楽は何ですか？

娘の影響で、KPOP が車でも朝もエンドレスです。一人の時は平井大かな。
一番初めに買ったCDは『夏の日1993』です(笑)

質問③ どこでもドア(ドラえもん)があったら何をしたいですか？

グアムと韓国に行って、爆買いしたいです。心の底から欲しい・・・。

質問④ 幼稚園の先生ではなかったら何になりたいですか？

素敵なオフィスで働く、お財布持ってランチに行く素敵なOL♪
トイレでメイク直して「今日合コンなんです～」って言ってみたかったです(笑)



中島
先生

質問① 幼稚園の給食の中で好きなメニューは何ですか？

好きな食べ物・・・えびが大好きなので、えびが入っている物すべて好きです。特にタイ料理♪

質問② 好きな音楽は何ですか？

JPOP、KPOP

質問③ どこでもドア(ドラえもん)があったら何をしたいですか？

夜、実家にごはんを食べにいきたいです・・・。

質問④ 幼稚園の先生ではなかったら何になりたいですか？

格闘家

今年の夏は暑くなりそうです。
体調に気を付けて
楽しい夏休みを
お過ごしください♪



井上先生、中島先生、お忙しい中インタビューのご協力ありがとうございました。